

令和2年度 重点目標評価シート 集計結果 (教職員アンケート)

令和2年11月実施

得点	評価基準
4	そう思う
3	ややそう思う
2	あまりそうは思わない
1	そう思わない

重点目標	評価内容	得点平均
① 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の充実	1 小学部・中学部・高等部の一貫性を大切にし、「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」等の効果的な活用が図られている。	3.44
	2 保護者や関係機関との連携・協力を深め、ケース会議や面談等、校内外の指導・支援の充実に努めている。	3.66
	3 児童生徒の確かな理解とその実態に応じた教育課程の編成・見直しに努めている。	3.41
② 教員の指導力・実践力の充実・向上	1 これまでの研究の成果や課題を整理し、授業研究や事例研究等の共同研究を推進し、実践力のさらなる向上を図っている。	3.29
	2 学校課題の解決に向けての基本的な研修を計画的に行い、授業の質の向上に努めている。	3.37
	3 校内外の研修等を通して、教職員一人一人の専門性の向上に努めている。	3.24
③ キャリア教育の充実	1 児童生徒の発達段階に即した「生き方」や進路に対する意識の向上に努めている。	3.39
	2 労働・福祉関係機関等との連携を図りながら、的確な情報収集に努め、児童生徒一人一人の希望に沿った進路の実現に努めている。	3.47
④ 地域に開かれた学校づくり <small>(2は富谷校・塩釜校関連のため省略)</small>	1 交流学習や居住地校学習、地域貢献等を通して、地域との交流及び共同学習や理解推進活動を積極的に行っている。	3.17
	3 学校ホームページ等による情報提供の充実に努め、本校及び分校の理解・関心の向上に努めている。	3.22
⑤ 危機管理体制の確立	1 日常的に児童生徒の危機管理上の情報を適切に把握し、必要に応じて迅速な対応が取れるような体制を整えている。	3.52
	2 学校安全計画の見直しを図りながら、組織的な危機管理体制の構築を進めるとともに、児童生徒の危機管理能力の伸長を図っている。	3.42
⑥ センター的機能の発揮	1 校内支援体制の充実に努めている。	3.55
	2 校外の関係諸機関との連携をさらに進めながら、幼稚園、保育所、小中学校、高等学校及び関係諸機関との連携の強化及び支援の充実に努めている。	3.41

<データ数:123>